

クイックスタートガイド



iSTUDIO iS202

Professional Docking Station for iPad with Audio, Video and MIDI Connectivity



JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキングプラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

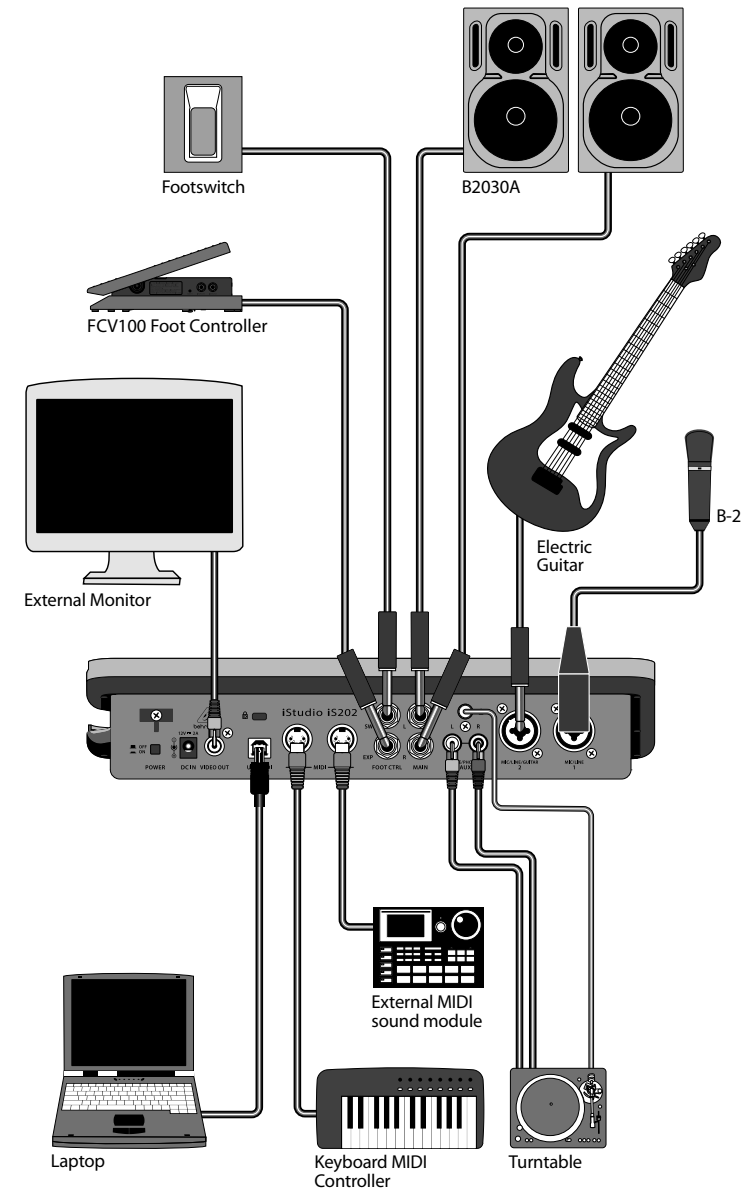
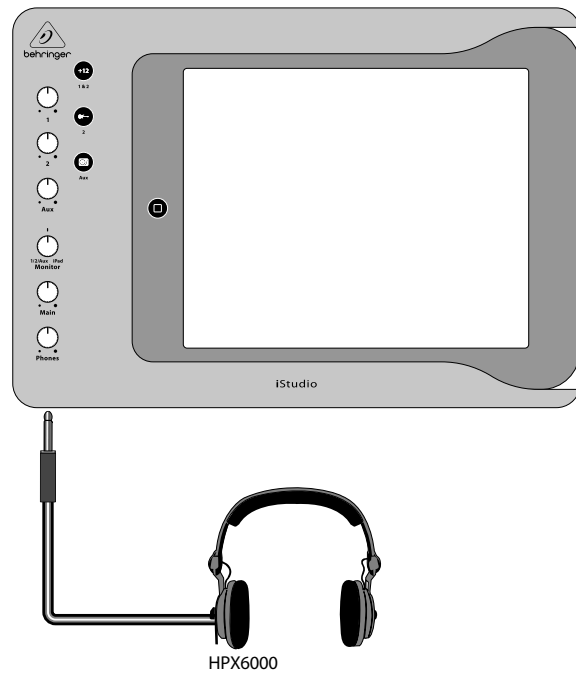
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2017 無断転用禁止。

限定保証

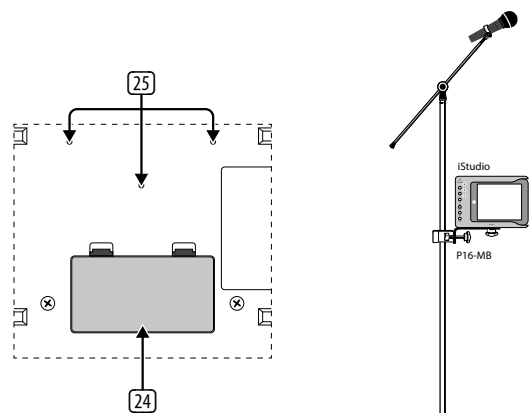
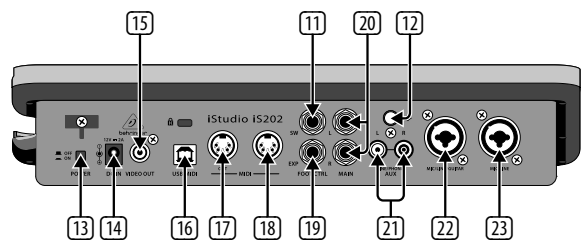
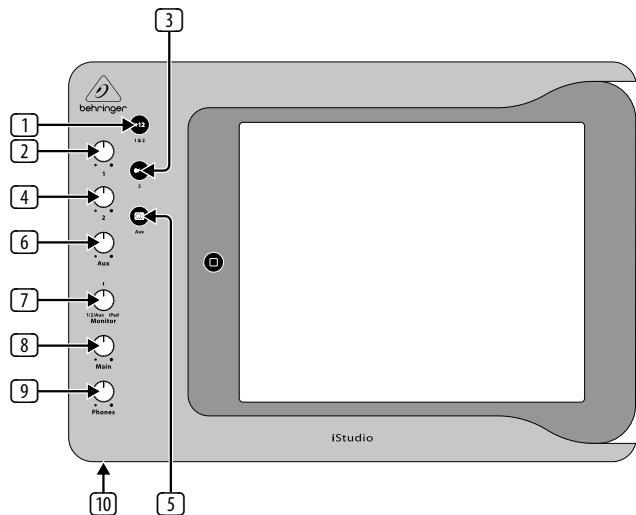
適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

iSTUDIO iS202 フックアップ

ステップ 1: フックアップ



iSTUDIO iS202 コントロール



ステップ 2: コントロール

- ① **1, 2** ボタンはチャンネル 1 と 2 の XLR 入力端子にコンデンサーマイク用 +12 V ファンタム電源を供給します。
- ② **Input 1 Gain** ノブはチャンネル 1 のコンボ端子 (1/4"-XLR) に接続されたオーディオの入力レベルを調整します。
- ③ **2** ボタンはチャンネル 2 の 1/4" 入力を Hi-Z にします。
- ④ **Input 2 Gain** ノブはチャンネル 2 のコンボ端子 (1/4"-XLR) に接続されたオーディオの入力レベルを調整します。
- ⑤ **Aux** ボタンはターンテーブル使用時に LINE/PHONO AUX RCA 入力をフォノレベルにします。
- ⑥ **Aux 入力ゲインノブ** は LINE / PHONO AUX RCA 入力端子に接続されたオーディオの入力レベルを調整します。
- ⑦ **Monitor (1/2/Aux-iPad)** ノブは iStudio の入力レベルと iPad の出力レベル間でバランスを調節します。"Phones" コネクタから低レイテンシーモニターリングが可能です。
- ⑧ **Main** 出力ノブはメイン出力の音量レベルを調整します。
- ⑨ **Phones** 出力ノブはヘッドフォンコネクタへ送られる出力の音量を調節します。
- ⑩ 1/8" **Phones** 端子はヘッドフォンを接続します。
- ⑪ 1/4" **SW FOOT CTRL** 端子はフットスイッチを接続します。
- ⑫ **±** ハムノイズを防ぐため、ターンテーブルのアース線を接続します。
- ⑬ **ON/OFF POWER** ボタンはユニットをオン / オフします。
- ⑭ **DC IN** へ電源を供給するアダプターを接続し、AC コンセントに接続します。
- ⑮ **VIDEO OUT** 出力は外部モニターやプロジェクタに接続しビデオ映像を表示します。
- ⑯ **USB MIDI** 端子は USB ケーブルを経由してコンピュータに接続します。DAW ソフトウェアまたは iPad アプリケーションと連携し MIDI コントロール可能です。
- ⑰ **MIDI OUT** 端子は外部 MIDI 音源を接続し iPad でコントロール可能です。
- ⑱ **MIDI IN** 端子は外部 MIDI コントローラーや入力デバイスを接続します。
- ⑲ 1/4" **"EXP FOOT CTRL** はエクスプレッションペダルを接続します。
- ⑳ **L/R MAIN** 出力はスタジオモニター等のパワードスピーカーに接続します。
- ㉑ **LINE / PHONO, AUX L / R** 入力はラインレベルの RCA オーディオ出力 (CD プレーヤー、MP3 プレーヤーなど) やターンテーブル (**Aux** 電源ボタンをオン) に接続します。
- ㉒ **MIC/LINE/GUITAR 2** はコンボ端子 (1/4"-XLR) でマイクや楽器を接続します。 **Hi-Z** ボタンをオンにすると、チャンネル 2 の 1/4" TRS 入力端子がエレキギターに適した信号レベルになります。
- ㉓ **MIC/LINE 1** はコンボ端子 (1/4"-XLR) マイクや楽器を接続します。ファンタム電源ボタンがオンの場合、チャンネル 1 と 2 でコンデンサーマイクを使用することが出来ます。
- ㉔ バッテリー収納には 8 本の 1.5V の「単三」電池が入り、モバイルオペレーション用に iStudio へ電力を供給することが出来ます。
- ㉕ マウントブラケットはオプションの P16-MB を使用してマイクスタンド、楽譜台、ドラムスタンドに iStudio を取り付け可能です。

iSTUDIO iS202 はじめに

ステップ 3: はじめに

- 1** 電源に iStudio を接続してください。または電源へ接続しない場合は 8 個の 1.5V の単三電池を入れてください。
- 2** 30 ピン Dock コネクタに iPad を接続してください。
- 3** マイクまたは楽器をコンボ端子 (1/4" XLR) に接続します。+12V ファンタム電源ボタンはコンデンサーマイクで録音する場合にオンにします。エレキギター等を直接録音するときは、**Hi-Z** ボタン (チャンネル 2 のみ) をオンにします。マイクまたは楽器の入力レベルはチャンネル 1 とチャンネル 2 のレベルゲインノブで調整します。
- 4** オーディオソース、ターンテーブル、CD プレーヤー、MP3 プレーヤーは L, R AUX の RCA 端子に接続します。フォノレベルボタンはターンテーブルを AUX 入力に接続する場合にオンにします。(iStudio のアース用のネジにはターンテーブルからのアース線を接続してください)。
- 5** 録音をモニターするにはヘッドフォンを接続します。トップパネルの Phones 出力ノブでヘッドホンの音量を調整します。入力されたオーディオと iPad 間の出力レベルを Monitor (1/2/Aux - iPad) ノブで調整します。
- 6** パワードスタジオモニターまたはパワード PA スピーカーを L, R MAIN 端子に接続します。トップパネルの Main 出力ノブで音量を調節してください。
- 7** SW 端子や EXP FOOT CTRL 端子にフットスイッチ、エクスプレッションペダルを接続します。
- 8** MIDI OUT 端子に外部 MIDI 音源を接続します。iStudio は iPad と MIDI 機器間で、システムエクスクルーシブを含む MIDI メッセージを変換します。
- 9** MIDI IN 端子に外部 MIDI コントローラーを接続します。iStudio は iPad と MIDI 機器間で、システムエクスクルーシブを含む MIDI メッセージを変換します。
- 10** 外部モニターまたはプロジェクターを RCA コンポジット VIDEO OUT 端子に接続します。
- 11** USB でコンピュータに接続します。DAW ソフトウェアと iPad アプリケーション間で連携を行います。
- 12** 全てのオーディオ、MIDI、USB、および電源の接続を行ったら iStudio の POWER ボタンをオンにします。入力および出力のレベルは下げてください。その後、外部オーディオおよび MIDI 機器の電源を入れます。
- 13** 外部オーディオを再生しながら徐々に入力レベルを上げて行き、適切なレベルにモニターボリュームを調整します。

JP 技術仕様

Microphone Input	
Type	2 combination XLR / ¼" TRS connectors, balanced
Gain control range	25 dB to 55 dB
Max. input level	-7 dBu @ 25 dB gain
Impedance	2.6 kΩ balanced
Phantom power	+12 V, switchable
Line Input	
Type	2 combination XLR / ¼" TRS connectors
Gain control range	0 dB to 30 dB
Max. input level	16 dBu @ 0 dB
Impedance	40 kΩ balanced, 20 kΩ unbalanced
Guitar Input	
Type	1 combination XLR / ¼" TRS connector (input 2 only, switchable)
Gain control range	0 dB to 30 dB
Max. input level	16dBu @ 0 dB gain
Impedance	1 MΩ
Aux In	
Type	2 RCA connectors, unbalanced
Gain control range	-∞ to 0 dB (Line) / -∞ to 52 dB (Phono)
Max. input level	+22 dBu (Line) / -40 dBu (Phono)
Impedance	47 kΩ
Main Out	
Type	2 ¼" TRS connectors, balanced
Level control range	-∞ to 6 dB
Max. output level	13 dBu
Impedance	240 Ω balanced, 120 Ω unbalanced

Made For

- iPad (3rd generation), iPad 2, iPad

iPad, Software and Batteries not included

Trademarks

"Made for iPad" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPad, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPad may affect wireless performance.

iPad is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.



Phones Out	
Type	¼" TRS connector, stereo
Level control range	-∞ to 6 dB
Max. output level	16 dBu
Impedance	150 Ω
Video Out	
Type	Composite, RCA connector
MIDI I/O	
	1 in / 1 out (5-Pin DIN), USB Type B, MIDI SysEx implementation
Foot Control	
Type	1 x ¼" TS connector (Switch), 1 x ¼" TRS connector (Expression)
iPad Interface	
Type	Apple 30-pin dock connector Adapter tray for iPad (3rd Generation) & iPad 2 included
Power	
DC In	2 A @ 12 V
Battery operation	8 x 1.5 Volt (Type "AA") & duration 6 hours of use (for rechargeable batteries @ 1800 mAh) 2 hours of use (for alkaline batteries @ 600 mAh)
Dimensions	
Dimensions (W x D x H)	12 x 8.5 x 2.9" 305 x 216 x 75 mm
Weight	2.2 lbs / 1 kg (without external power supply, without iPad)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットの電源ソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにないときは、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

Dedicate Your Life to MUSIC